

事前の対策で

風水害から命を守る！

- 6月14日に「東海地方は梅雨入りしたと見られます」と発表されました
- 本格的な出水期を迎えるため、あらためて、「事前の対策で風水害から命を守る」取組をお願いします



なまず博士（三重県の防災キャラクター）

「非常に激しい雨」の頻度が増加

近年、これまでに経験したことのない大雨による被害が **全国各地で頻発**

全国の状況

○ 1時間降水量50mm以上（非常に激しい雨）が降った回数

2001～2010年の10年間
平均 282.7回/年



2011～2020年の10年間
平均 334.4回/年

**年間
約50回増加**

三重県の状況

○ 記録的短時間大雨情報

現在の降雨が災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせする情報

県内発表件数 令和2年 5回、令和3年 4回

**毎年
猛烈な雨を観測**

適切な避難で命を守りましょう

● 「避難指示」が発令されたらすぐ避難しましょう

「避難勧告」は、令和3年5月に廃止されました

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	 災害発生 又は切迫	さんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

## 警戒レベル4 「避難指示」 **必ず避難**

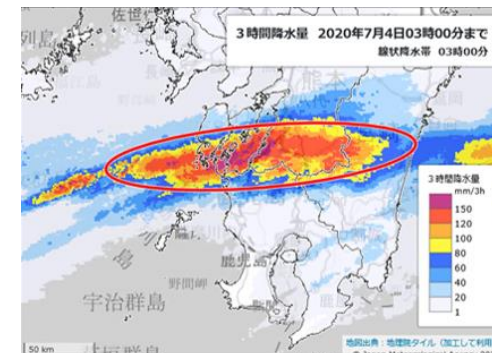
- ・夜間の大雨等が予測される場合は、暗くなる前に避難を開始しましょう
- ・突然の大雨等で避難所への移動が危険な場合は自宅の2階などより高いところへ避難をしましょう

## 警戒レベル3 「高齢者等避難」

**高齢者など  
避難に時間のかかる方は避難行動開始**

## ● 「線状降水帯」予測情報の運用がはじまりました

- ・近年、全国各地で「線状降水帯」による大雨被害が相次いでいます。
- ・気象庁では、6月1日から「線状降水帯」予測情報の運用をはじめました。
- ・これらの情報を上手に活用して、早めの避難を心がけましょう。



# 速やかに避難できるように、普段から備えましょう

## ●防災マップで避難行動を検討



県内各市町が配布している**防災マップ**で、ご自宅や学校・職場の災害リスクや、避難経路などを**事前に確認**しましょう

## ●非常持ち出し品を日ごろから準備



**非常持ち出し品**は、必要最小限の持ち物を決め、**すぐに持ち出せる場所**に置いておきましょう

# 正しい情報入手して、適切な避難を行いましょう

テレビやラジオのほか、**気象庁や市町のホームページ**などを通じて、**正しい防災情報**入手しましょう

県からも、**ホームページやメール配信サービス、SNS**などにより、**防災情報**を配信しています

ホームページ <http://www.bosaimie.jp>



メール配信サービス [a@bosaimie.jp](mailto:a@bosaimie.jp) へ空メールを送信



Twitter (ツイッター) <http://twitter.com/bosaimie/> アカウント：防災みえ



LINE (ライン) 友だち登録用ID：@bosaimie



Yahoo!防災速報 アプリをインストールし、お住まいの地域を登録

災害から命を守るため、

**県民の皆さん一人ひとりの避難行動が重要です！！**